

Zoomにて勉強会を開催します。  
是非ご参加ください。 岡山中央病院

対象：医療従事者

# 腸閉塞のCT画像診断

腸閉塞は急性腹症のなかでも占める割合が高く、虫垂炎や感染性腸炎、憩室炎と並んで頻度の高い疾患とされています。

その診断は腹痛や嘔吐、腹満感などの臨床症状から、ある程度は推測されます。また追加の画像診断により、腸管拡張といった所見から診断は容易であると思われませんが、その原因や治療方針の決定については悩むことが多くあります。

『急性腹症診療ガイドライン2015』には、「すべての急性腹症の患者がCTの適応となりうる」と記載されています。

今回は、腸閉塞のなかでも頻度の高い小腸閉塞のCT画像診断の進め方（画像所見、閉塞部位の同定、閉塞の原因など）について、お話しさせていただきます。日々の診療の手助けになれば幸いです。

講師：岡山中央病院

放射線科 医師 前原 信直

日時：2023年5月11日（木）18時30分～19時30分

方法：オンライン（Zoom）

対象：医師・医療従事者

備考：岡山県医師会生涯教育講座申請中

問い合わせ先：岡山中央病院 地域連携室

Tel (086) 252-5002 Fax (086) 252-3929

Eメール：khg-renkei@kohjin.ne.jp

## 【お申し込み方法】

勉強会参加ご希望の方は、下記の必要事項をご記入の上、岡山中央病院 地域連携室までメールかFAX、またはQRコードでお申し込みください。 [khg-renkei@kohjin.ne.jp](mailto:khg-renkei@kohjin.ne.jp)

- 記載項目：1. 施設名 2. 連絡先 3. 氏名 4. 職種  
5. 医籍登録番号（医師のみ） 6. フリガナ  
7. メールアドレス（FAXでお申し込みの方）

メール、FAXでお申し込みの方には、

後日、Zoom参加のURLをメールにて返信させていただきます。



※申込締切：5月10日(水)